

✓ 水回りのリフォームで、もっと快適！もっと節水！

キッチンや浴室、洗面所、トイレなど、住宅の水回りにおいても、節水・節湯水栓、節水トイレ、高断熱浴槽への省エネリフォームで快適空間にしてみませんか？

節水トイレ

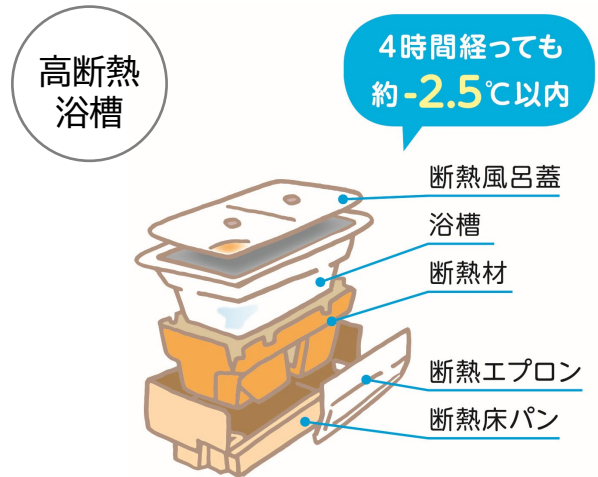
1990年代半ばまでに主流だったトイレでは、1回の洗浄で13Lもの水を消費していたのに対して、最新の節水トイレでは6L以下で洗浄することができます。



出典：一般社団法人 日本レストルーム工業会「トイレナビ」

高断熱浴槽

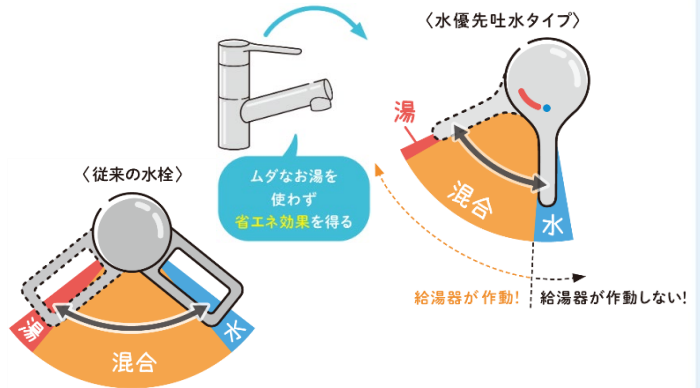
一般的に浴槽は、冷たい底面と冷たい空気に接しているため、湯水の温度低下へとつながってしまいます。そのような問題を解決するために登場した高断熱浴槽は、いくつかの断熱層を持った独特の設計が行われているため、高い保温効果をもたらしてくれます。持続性のある温かさのおかげで、高い省エネ効果が望めるのです。



出典：日本工業標準調査会WEBページを参考に作成

節水・節湯（せつゆ）水栓

住宅でのエネルギー消費量は、給湯が約3割を占めています。お湯の使用量を削減できる節水・節湯水栓には、ボタンやセンサーなど手で湯水の出し止めができるタイプや、少ない流量でも快適に使用できるよう構造を工夫したタイプ、水優先吐水タイプなどがあります。水栓のハンドル位置によっては、お湯が不必要にも関わらず給湯器が作動し、ムダなエネルギーを使用している場合があります。そのようなとき、水優先吐水タイプの水栓を使うことで削減が可能となります。



工夫次第で節約できる！